

## 施策データシートの見方について

このデータシートは、第5次総合計画後期基本計画を策定した平成27年度(2015年度)から平成30年度(2018年度)までにおける、各施策担当課および各事務事業担当課が行った「行政評価(事前評価・事後評価)」の評価情報を掲載することにより、各63施策の後期基本計画期間中の総括評価を行う上での参考資料として活用して頂く為のシートです。

### 1. 施策評価の推移(見本データシート内①～④の吹き出し)

平成27年度(2015年度)から平成30年度(2018年度)の期間中の各施策担当課が行った行政評価の評価情報を掲載しています。

平成27年度(2015年度)から平成29年度(2017年度)までの3年間は、「めざす暮らしの姿の実現を測定するための指標(施策の成果指標)」の計画値の達成状況と、施策の展開方針に対する実績状況を加味した総合評価情報(※1 評価点A～D)と各実績コメントを掲載しています。

平成30年度(2018年度)については、計画段階での施策の展開方針を掲載しています。

また、本市では毎年度、総合計画を着実に実現するため、社会状況、市民意識の動向等を踏まえ、力を入れるべき施策を「重点施策」としており、重点施策に該当した年度には【○】で表しております。

※1 施策総合評価点 A～Dの評価の考え方は資料6をご参照ください。

### 2. めざす暮らしの姿の実現を測定するための指標(見本データシート内⑤～⑥の吹き出し)

各施策に掲げる「めざす暮らしの姿の実現を測定するための指標(成果指標)」の総合計画策定時の初期値(H21年度)、後期基本計画期間の初期値(H27年度)及び各年度の計画値・実績値等の推移と、総合計画に掲げるH32年度のめざす値を掲載しています。

H30年度の実績値欄に入っている実績見込み数値により算出された平均達成率が、施策評価シートの「総合評価」欄の評価根拠数値となります。

### 3. 施策の体系と施策構成事務事業の推移(見本データシート内⑦～⑩の吹き出し)

施策を構成する事務事業について、取組み項目ごとに事務事業を掲載し、重点施策の実現に効果的であると考えられる事業である「重点取り組み」となった事業に「○」を付けています。

その他に、資源配分(計画額)の状況や、各事務事業の当該年度における方向性(※2 前年度と比較して、事業内容を拡大するのであれば「拡大」、前年度と同規模の内容での実施であれば「継続」など)と、事務事業担当課が行った当該年度末に行った事後総合評価結果(※2 評価点A～D)について、掲載しています。

※2 「拡大」・「継続」・「その他」・「廃止/休止」・「終了」などがあります。「その他」は他の事務事業との統合や分離など事務事業の進め方に動きがある場合に該当します。

※3 事務事業総合評価点 A～Dの評価の考え方は資料6をご参照ください。